FIELD HOCKEY **JAPAN**

SOMPOケアは、

ホッケー日本代表を応援しています。

SOMPOケアは日本ホッケー協会のシルバーパートナーです。









当社で働く「人」、「想い」、「現場の取組み」に焦点をあて、 「いつでも」「どこでも」「タイムリー」に様々な情報をお楽しみいただけます。 Turning the second of the seco



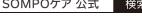
施設から在宅まで、 徹底した「感染症対策」に 取り組んでいます。

安心・安全なサービスを提供するため、全スタッ フのマスク着用を推奨しています。また、検温、 手洗い・うがい、アルコールによる手指消毒を 徹底し、感染症の予防に努めています。



© 0120-37-1865

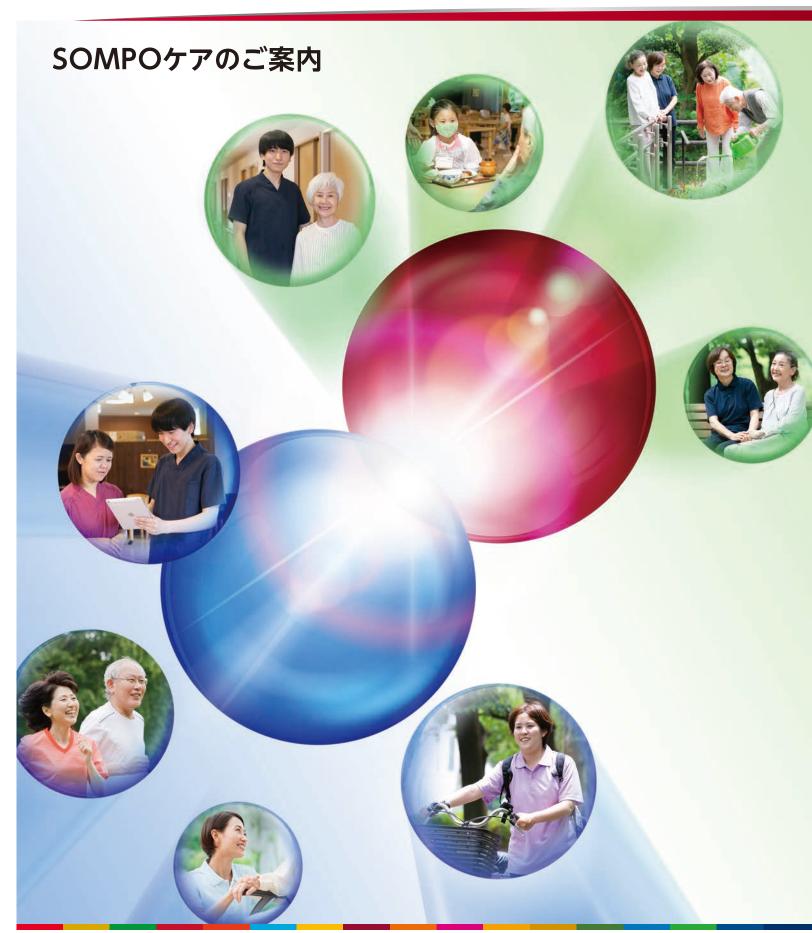
サービスの詳細は、ウェブサイトへ SOMPOケア 公式



〈事業主体〉SOMPOケア株式会社 東京都品川区東品川4-12-8









- 経営理念 -

SOMPOケアグループが目指す姿

SOMPOケアグループは、多くの高齢者の方やそのご家族および全従業員に対して「人間尊重」を経営の基本とし、安心・安全・健康に資する最高品質の介護サービスのご提供ならびに働き甲斐と働きやすい職場の提供を行い、「世界に誇れる豊かな長寿国日本」の実現に貢献します。

- ビジョン -

「世界に誇れる豊かな長寿国日本の実現」に向け、 『高齢者の尊厳を確保した、より安心・安全な介護サービス、介護予防サービス』を 提供できる持続可能な事業モデルを構築します。

- 行動指針 -

私たちは自らの仕事に誇りを持ち、たゆまぬ自己研鑽を通して成長し続けます。

1	私たちは、ご利用者さまの「できること」に着目して自立を支援し、 カスタムメイドケアを通してQOL®の向上を目指します。
2	私たちは、「おいしく食べる」を追求し、「元気を生む」を支援します。
3	私たちは、「ありがとう」の思いを大切に、職場の仲間とチームワークを築き、 信頼で結ばれた関係づくりに努めます。
4	私たちは、地域とのかかわりを深め、ご利用者さまの 地域での暮らしを支えると共に、社会づくりの一翼を担います。
5	私たちは、法令と社内ルールを守り、誠実さをもって ご利用者さま・ご家族さま・社会と信頼を築きます。

※QOL … クオリティ・オブ・ライフ、生活の質



介護の未来を変えていく

「介護の未来を変えていく」というスローガンは、「人間尊重」の経営理念のもと、
介護サービス品質の向上や組織運営の効率化、次世代テクノロジーの活用などを通じ、
ご利用者さまと全従業員、さらには業界・地域・社会全体に対し、
より良い未来を実現していくという企業姿勢を表現しています。
また、これと同時に、国や地域への働きかけや連携を通じ、
新しい制度の構築や社会通念の醸成にも貢献していきます。



誇りある介護を、誇りある人生のために

SOMPOケアは、「人間尊重」の経営理念のもと、 処遇改善を通じた介護職の社会的地位の向上と、 本物のスキルや人間力を育む社内教育に取り組んでいます。 そして現場では、スタッフ一人ひとりが 確かな専門性と豊かな心の態度を持って、 人としての尊厳とその方らしい生き方に寄り添う カスタムメイドケアを実践しています。 誇りある介護の仕事を、もっと誇れるように。 そして、この仕事を、誇りある人生のために。 介護の未来を変えていく。 それが私たちの「介護プライド」です。



世界に誇れる豊かな長寿国日本へ。

「SOMPOケア」の挑戦が、

この国の未来を変えていきます。

自分らしく生きた。心からそう思える一生が当たり前の社会を実現したい。 それぞれの地域に根ざし、お一人おひとりの想いに寄り添う「介護の総合ブランド」へ。 長く人生の安心、安全、そして健康を見つめてきたSOMPOグループの私たちだからこそ、 その人生のために、そして、この国の未来のためにできることがあります。

SOMPOの介護が日本の介護を変える。 そして、日本の未来を創る。

2023年7月、新生SOMPOケアの始動から5周年の節目を迎えることができました。これもひとえに皆さまの温かいで支援の賜物と、心より御礼申し上げます。私たちは、昨年7月に掲げた3つの目標を柱にさらなる飛躍を遂げるべく、様々な取組みを強化・推進しています。

1つ目は、「介護の供給力向上と需要の抑制」。わが国では、2040年に約69万人の介護人材が不足すると言われています。この課題を解決するために重要なのが、従来「3K」と言われてきた介護の仕事を「変えていく」「価値ある」「感動できる」仕事の「New 3K」に変えること。本年7月にオープンした子どもの職業・社会体験施設「キッザニア東京」のパビリオンをはじめ、未来を担う子どもたちに向けた取組みを継続することで、子どもたちの介護職に対する理解と憧れを醸成していきます。また、データの活用に基づく生活支援・介護予防・未病対策、さらにはシニア人材の活躍等を通じ、介護を必要とする人を減らしながら健康寿命を延伸していくことに取り組んでいきます。



2つ目は、「SOMPOケアをもっと"働きがいを感じる会社"へ」。職員の処遇改善やワークライフバランスの充実に加え、この仕事を地域にとってより価値ある仕事に変えていくことで、職員の働きがい向上を目指します。そのための施策の1つが、2022年11月にスタートした「SOMPO流子ども食堂」。ご利用者さまと子どもたちの世代を超えた交流の場を作り、さらに子どもを取り巻く社会課題の解決に貢献することで、ホーム・事業所を地域住民の交流拠点としていきます。

3つ目は、「未来の介護を創る」。テクノロジーとデータを最大限活用し、人は人にしかできないことに注力するための取組みです。本年度から、介護現場で散在する様々なデータを統合・可視化するリアルデータプラットフォームを『egaku』と名付け、社内で本格展開するとともに、介護事業者さまに向けた事業を開始。業界のリーディングカンパニーとして培ってきた知見やノウハウを提供していきます。

すべては、SOMPOの介護が日本の介護を変えるために。そして、日本の未来を創るために。国や自治体、医療機関とも連携しながら、私たちは「ご利用者さま」「職員」「未来社会」にとっての三方良しの実現を目指していきます。

介護の改革による「令和維新」へ。 私たちSOMPOケアに、どうぞこれからもご期待ください。

> SOMPOFP株式会社 鷲見隆充 代表取締役社長 COO 鷲見隆充



SOMPOケア ユニバーシティ開設

(2016年4月に東京、2018年4月に大阪に開設)

NEXT STAGE

2018年の本格始動から5年、SOMPOケアは、 介護産業の持続可能性向上への貢献を目指し、 リーディングカンパニーとしての 着実なあゆみを重ねてきました。

介護の未来を 変えていく

(2022年11月)
Future Care Lab in Japan開設

2018

SOMPOケアメッセージ始動(2016年3月)

キッザニア東京 パビリオンオープン

「SOMPO流 子ども食堂」開始

(2019年2月)

SOMPOケア FOOD LAB開設

(2018年3月)

新ブランド誕生 「ラヴィーレグラン」「ラヴィーレレジデンス」 (2022年4月) ネクサスケア完全子会社化

| SOMPOケアシニアライフサポート合併 (2021年3月)

(2022年4月)

ソリューション事業開始 (2020年4月)

(2020年4月)
SOMPOホールディングス SOMPO認知症サポートプログラム開始

SOMPOケア始動

(2018年7月1日)

SOMPOケアネクスト始動 (2015年12月)

損保ジャパン日本興亜ホールディングス(現SOMPOホールディングス)、介護事業に本格参入

2023年8月現在

これまで実施してきた取組みを基盤に、それらをより一層進化させながら、 ご利用者さまと職員、未来社会にとっての「三方良し」を目指していきます。



※厚生労働省HP 「第8期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数について」(令和3年7月9日)

SOMPOケアの哲学

SOMPOケアがつくる未来の介護



ケアの考え方 人の生き方や価値観は、一人ひとり違うのが当たり前。だからこそ、高齢になっても介護が必要になっても、ずっと自分らしい暮らしが続けられるように。その人を深く知り、「できること」「やりたいこと」を 大切にしながら、確かな知見と先端技術の力でカスタムメイドされた新しいケアへ。SOMPOケアは、「人間尊重」という理念のもと、本当の意味での「自立支援」のあり方を考えています。

支援 1 自立

カスタムメイドケア とは?

(介護をする側)

個別性のある ケア

□「人間尊重」に基づく高い倫理観

- □生活歴の丁寧なヒアリングと継続的な対話
- □ICTを駆使したケアプランの最適化
- □「食」で心身の健康を支える栄養ケア・マネジメント

(介護を受ける側)

自分らしい生活 の継続

□これまでの生き方への理解と尊重 □自分のことを自分で決める自由 □ご本人がケアプランに納得できている

ご本人の想いを共有するアドバンス・ケア・プランニング(ACP)=「人生会議」

ご本人が望むこれからの生活や、医療とケアを前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い共有するアドバンス・ケア・プランニング(ACP)=「人生会議」。SOMPOケアは、この「人生会議」を気軽に始められるオリジナルの実践ツールや啓発冊子を通じ、最期まで自分らしく、尊厳のある人生を送れるように支援します。



心身の状態や価値観などを考慮し、「人間尊重」を通じて お一人おひとりに合わせた「最適なケア」を提供。

お一人おひとりの「自分らしさ」を尊重しながら、過不足のないケアを実践していく。 この高い品質と個別性のバランスこそが、本当の自立支援につながると私たちは考えます。

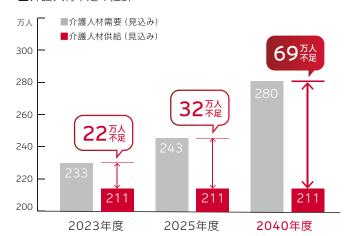


SOMPOケアの挑戦は、 来るべき未来を変えるためにある。

少子高齢化が進む日本では、支える人と支えられる人のバランスが大幅に崩れ、2040年には約69万人もの介護人材が不足するといわれています。また、生産年齢人口が減少していることから、社会保障制度の行く末にも不安の声が高まっています。SOMPOケアはこうした社会課題に立ち向かうために、未来の介護の実現に挑み続けています。

※厚生労働省HP「第8期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数について」(令和3年7月9日)

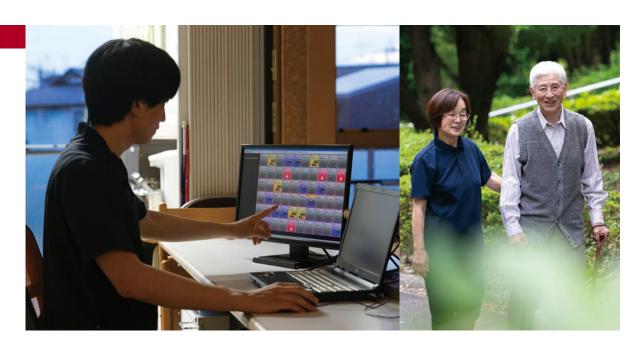
■介護人材不足の推計



データとテクノロジーの活用によって、 介護現場の新しい常識を創造する。

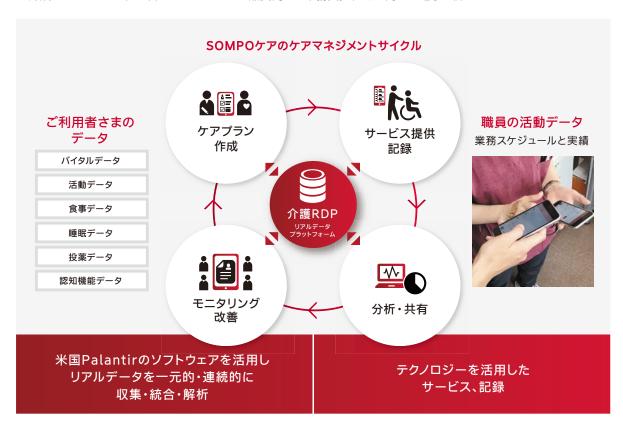
来るべき未来を変えていくためには、介護の現場を変えていくことが不可欠です。そして、その鍵を握るのが、データとテクノロジーの活用です。将来に向かって拡大していく介護人材の需給ギャップを見据え、日々の業務の徹底的な効率化を図っていく。その上で、ご利用者さまにはエビデンスに基づくより良い介護を、そして職員には人にしかできない介護に注力する働き方の実現を通じ、今まで以上のやりがいと誇りを。さらに私たちは、この流れを介護業界全体へ波及することで、介護の未来を変えていきます。





適切なケアを支える介護RDP(リアルデータプラットフォーム)。

個々のケアマネジメントサイクルを最適化しながら施設運営を効率化していくために、ご利用者さまの健康状態から職員の活動状況まで、あらゆるデータを一元管理する独自の「介護RDP(リアルデータプラットフォーム)」を構築。さらに最先端の介護テクノロジーを組み合わせることで、ケア品質向上と業務負担軽減の両立を追求し続けています。



データ・テクノロジーを活用した高度なケアマネジメントサイクルを実践。 高品質なケアの提供と、職員の業務負担軽減を追求するとともに、 蓄積されたノウハウを外販事業『egaku』として展開。

※「egaku」の詳細は、p9をご覧ください。

実装が進む、未来の介護を支える様々なテクノロジー



自動体位変換で床ずれなどを軽減する エアマットレス「ラグーナ」



においで排泄を検知するセンサー 「Helppad」



ご利用者さまに寄り添う 家族型ロボット「LOVOT」



身体全体をあたたかく包み込む リクライニング式シャワー入浴装置「美浴」



複数データの一元管理が可能な 「ケアデータコネクト」



自動式ラップ機構を搭載した オムツ回収ボックス「ラップポン・パケット」

未来の介護を支えるLab「Future Care Lab in Japan」



■ 目的

「人間とテクノロジーの共生による新しい介護のあり方を 創造する」ことをミッションに、テクノロジーを活用し介護 人材の需給ギャップ解消に取り組むラボ。SOMPOケア の各現場のみならず、介護業界全体に寄与することを目 指し、介護を受ける人・する人双方にとって魅力あるテク ノロジーの実証と研究開発を行っています。

詳細・お問合せはこちら



ご利用者さまのQOL (生活の質) 向上

介護職の負担軽減、および働きやすさの向上

介護サービスの生産性向上

■ ソリューションスキーム

 基本企画
 ラボ実証
 現場実証
 展開

 ① ニーズ・シーズ発掘
② コンセプト設計 (マーケティングなど)
 ③ プロトタイピング
④ 試作検証 (リスクアセスメントや有効性など)
⑤ ラボ実証評価
 ⑥ 現場実証評価
 ⑦ 社内外への展開・プロモーション支援



ケア品質と生産性の向上を両立し、三方良しを実現する 介護リアルデータプラットフォーム『egaku』が始動。

『egaku』は、日々のデータ活用によって、最適なケアマネジメントサイクルを提供するとともに、業務の効率化を通じて介護現場を活性化していく「リアルデータプラットフォーム」。ケア品質の向上と業務負担の軽減を両立し、ご利用者さま、職員、そして介護事業者さまの三方が笑顔になる社会へ。SOMPOケアは『egaku』によって介護の未来を創造します。

データで描く、介護の未来



『egaku』が実現すること



『egaku』の3つのサービス

散在する様々なデータを統合・可視化し、業務効率化を実現する「データ活用サービス(ソフトウェア)」に加え、「デジタル化支援サービス」「プロフェッショナルサービス」の3つの領域でサービスを展開。ITインフラの整備、介護記録ソフトの導入や現場オペレーションの見直し、経営効率向上など、ケア品質の向上や業務最適化を支援します。

データ活用サービス(ソフトウェア)



〈見える介護〉

全ご利用者さまの状況・ 体調変化を効率的に把握

- ・基礎情報、短期目標の終了日、 介護保険失効日等の情報を一元管理
- ・ご利用者さまの状況を一覧表示
- ・体温、体重や食事摂取量等の ご利用者さまの状態変化をアラート通知
- ・施設全体のアラート通知を一覧表示

データに基づく 援助の最適化を支援



- ・援助量の変化をはじめ、 ケアマネジメントに関わる様々な情報を統合
- ・ケアプランやスケジュール見直し、要介護度変更 の適切なタイミングをお知らせ

処方薬情報と体調変化を可視化

- ・処方薬の情報を二次元コードで読み込み、 データ入力を省力化
- ・高リスクの薬剤をアラート表示



〈予測する介護〉



- ・栄養状態、活動、認知機能などのヘルスケア
- ・誰が悪化し、どのような支援をすべきか提案

スコアに基づき、3か月後の健康状態をAIが予測

・早期介入による重篤化予防を支援

健康状態の変化をAIが予測

〈ケアプランメーカー〉

ケアプラン作成の品質向上

アセスメント情報の一元管理により、ご利用者さまの心身状態の把握、課題の洗い出しや目標の設定を行い、個別性の高いケアプラン作成を支援



LIFE連携による加算取得をサポート

該当のご利用者さまを適切なタイミングで自動選定し、科学的介護情報システム(LIFE)への入力漏れを防止



デジタル化支援サービス



- ■各種介護システム導入支援
- ■ITインフラ設計、運用管理

プロフェッショナルサービス



- ■専門職コンサルティング
- ■マネジメントコンサルティング
- ■情報提供サービス _{など}

ご利用いただいた方の声





バラバラだったデータが 『egaku』によって、まとめ て見られることが大きなメ リットです。 ご利用者さまの健康状態・QOL向上によって、ご本人さま、ご家族さまに喜んでいただけたことで、職員のケアに対する意識にもポジティブな変化がありました。









サービスの品質向上と人材定着の実現は、これからの介護を支える上 での重要な使命です。SOMPOケア ユニバーシティは、業界初の企業内 大学。中長期のキャリアプランに基づく教育体系により、全社的かつ 継続的なスキルアップと働きがいの創出を図ります。現場を忠実に再現 した環境で実技や理論を学べる芝浦キャンパス・大阪キャンパスに加え て、オンラインキャンパスを開校。より一層、学びの場が充実しました。

業界初、現場と同じ環境で学ぶ「SOMPOケア ユニバーシティ」



理論と実技を一緒に学べる

ベテラン職員までスキルアップに励んでいます。 現場ごとのリアルな学びを提供します。



各ホームと和風家屋を再現

同施設は、実技の習得スペースと座学スペース 主要ホームブランドと同じ個室や浴室、 を備えた総合的な学びの場。年次やスキルに合 さらには段差が多くトイレの狭い和風家屋 わせた研修の実施により、開設以降、新人からなどを再現。施設介護から在宅介護まで、学べる空間づくりにより、大人数の研修を効率



全員が実感し学べる環境

実技研修の要となるベッド・浴室・トイレなどは 十分な数を確保。さらに、実技を多角的に見て 的に運営しています。

全国いつでもどこでも学べる、オンラインキャンパスを開校

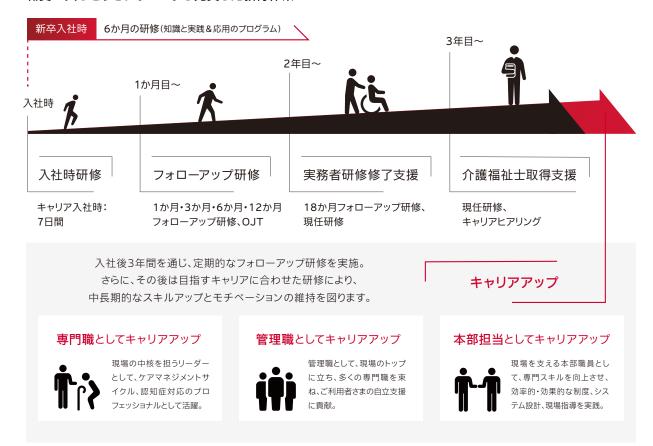
SOMPOケア ユニバーシティを拡充し、「現在の仕事に活かせる学び」「理想のキャ リアに向けた学び」をコンセプトに、職員がいつでもどこでも学べる「オンラインキャ ンパス」を2023年7月に開校しました。研修項目が大幅に増え、「必修研修」「オー プン型研修」「選抜ゼミナール」の3つを柱に、様々なジャンルの研修を社内イン トラネットを活用することで遠隔地からもリアルタイムで受講可能に。個人の端末 からもアーカイブ動画の視聴ができ、地域や勤務形態に関係なく、全国の職員が 等しく学ぶ機会を得られるようになりました。



専門性の高い知識とスキルを身につけながら、将来の自分を描ける環境づくり

介護人材の需給ギャップが深刻化する中、人材の確保は介護事業者における課題の一つです。SOMPOケアでは、それぞれの 段階に合わせた教育研修制度と希望に合わせて選べるキャリア体系を構築。仕事に対する誇りを育む専門性の高い知識・ スキルを浸透させるとともに、ずっと働きたくなる環境づくりに努めています。

職員一人ひとりをフォローする充実した教育体系





「介護プライドマイスター制度」は、介護プライドを体現している象徴的なケアスタッフを選出・ 任命することを通して、介護プライドの見える化、ならびにケアスタッフとしての専門性や 成長により誇りを持って働き続けられる環境を創出することを目的としています。2023年4月 現在、130名がマイスターに認定されています。





- 2. 1) マインド、2) 接遇、3) 介護医療知識、4) 技術 ■ に長けている人物である

全国約12,000人のケアスタッフの中から、介護実践 レポート審査・役員面談・グループディスカッション等 の選考により、介護プライドマイスターを選出。





人材育成・人事制度改革・処遇改善を柱に、人的資本への積極投資

SOMPOケアでは、高い生産性を実現しながら介護産業の持続可能性向上へ貢献すべく、人的資本への積極的な投資を行っています。具体的な施策としては、教育制度の拡充、SOMPOのパーパス浸透・実現に向けた各種施策の展開、持続的な処遇改善の実施および社内資格制度の運用等を通じて、職員一人ひとりのさらなるやりがいと幸福度の向上を実現するとともに、財務価値向上を追求していきます。

人材育成・パーパス

- ■教育の充実
- ■グランプリファイナルの開催 (事例発表会)
- ■1on1による マネジメントの実施

処遇

- ■処遇改善の実施
- ■介護プライドマイスター 制度など
- ■健康経営の拡充

ダイバーシティ&インクルージョン

- ■女性リーダー塾の実施
- ■外国人採用の拡大

専門性の向上 / 離職率の低下 / イノベーション力の向上

顧客数の拡大

品質・生産性・顧客満足度の向上

採用コストの抑制

新規事業の拡大 新たなテクノロジーの導入

人的資本への積極的な投資を通じ、 顧客増、採用コスト低下、新規事業の拡大など、 様々な角度からの財務価値向上を追求。 栄養ケア・マネジメン



「食」で心身の健康を支える栄養ケア・マネジメント

栄養ケア・マネジメント



自分らしく生きるために欠かせない「食」と「栄養」を 充実させるために、最期まで口から食べる喜びや楽し みを支援することを目的とした栄養ケア・マネジメント を実践しています。

- 高齢者の大きな栄養課題である低栄養状態の未然防止と 改善のために、ご利用者さまの食欲、嗜好や食習慣を大切に した栄養ケアに取り組み、自立した豊かな生活を支援
- 栄養、口腔、運動・リハビリテーション、介護、看護のチームが連携協働して、ご利用者さまのADL、QOLの維持・向上を支援 ※ADL … アクティビティーズ・オブ・デイリー・リビング、日常生活動作※QOL … クオリティ・オブ・ライフ、生活の質

『egaku』を活用した栄養ケア・マネジメントもスタートしています。一元化された情報をもとに、ご利用者さまの低栄養リスク等を早期に把握し、今後の栄養状態への示唆も可能になりました。情報分析が正確化したことで課題が把握しやすくなり、継続的な栄養改善、栄養ケア・マネジメントのPDCAサイクル実践ができています。

"おいしく食べる"を追求し、"元気を生む"を支援する、「食楽膳」

食楽膳シリーズは、自宅で暮らす高齢者向けのお食事宅配サービス。管理栄養士が監修し、電子レンジで簡単に調理ができる冷凍惣菜です。2022年5月には、高齢者の「低栄養状態」を日々の食事を通して自然に改善することを目指した商品「食楽膳プラス」の販売も開始しました。







科学的なエビデンスと人間尊重の理念に基づいた独自の認知症ケア

SOMPOケアでは、科学的なエビデンスに基づいた独自の認知症アプローチや、人間尊重の理念に通じるフランス発祥 のケア技法を取り入れています。また、認知症の方にもやさしいデザインをリノベーション時などに導入。さらに、交流を 通じて情報共有や相互理解を深めることを目的とした認知症カフェなども行っています。



独自の認知症ケア手法、「HECT(ヘクト)アプローチ」

Health「健康」・Environment「環境」・Communication「伝達」・Task「作業」の 4項目からBPSD(行動・心理症状)の要因特定と解決を目指すSOMPOケア独自の 手法。一般にBPSDと呼ばれる症状は、体調不良や周囲の環境、コミュニケーションの 取り方や作業のやり方が要因となるケースが多いことが分かっており、生活の様々な 場面にHECTアプローチを活用することで、改善を促すことが可能です。



その人らしさを大切にしたケア技法「ユマニチュード®」

フランス発の「ユマニチュード®」は、知覚・感情・言語による包括的なコミュニケー ションに基づいたケア技法です。SOMPOケアは社内インストラクター育成を目的に、 考案者の一人であるイヴ・ジネスト氏を招聘しました。介護現場におけるご利用者さま の認知症行動・心理症状の軽減と介護スタッフの業務負担軽減を目指し、ユマニ チュード®の取組みを進めています。



■ 認知症の方にもやさしいデザイン

高齢者や認知症の方、身体に障がいのある方など、誰もが自分らし 全国にあるSOMPOケアの事業所で、認知症当事者の方やそのご家族 な住まいを意識したデザインを取り入れています。



■ 認知症カフェ

く過ごしやすい住まいを目指し、ユニバーサルデザインや機能的 さま、地域の方を対象とした"認知症カフェ"を実施。認知症に関するイベ ントや座談、ほっと一息のお茶など、様々な形で交流の場となっています。



グループを挙げて、認知症の啓発・支援活動を積極的に推進

■ SOMPOスマイル・エイジングプログラム

身体機能、認知機能の低下を予防するために、科学的根拠に基づき開発された「SOMPOスマイル・エイジングプログラム」。 「認知症の備え」としてSOMPOが提供するトータルパッケージプログラムです。

運動

□ 週1回の全体運動 □ 自宅で運動習慣



- 社会参加 □ 仲間づくり
- □ 社会との交流

栄養指導

- □ 栄養アドバイス □ 健康に良い食べ方

認知機能訓練

□ ゲーム感覚で実施 □ 脳活性化のメソッド

科学的なトレーニングプログラム

脳と身体の健康を保つ、

SOMPOスマイル・エイジングプログラムは身体機能、 認知機能の低下予防が期待できるFINGER研究(※)を ベースに、国立長寿医療研究センター監修のもと、 SOMPOグループが独自に開発したプログラムです。 「身体の運動」「脳の運動」「社会交流」「食事アドバイ ス」を組み合わせたトータルパッケージで提供していま す。当社のサービス付き高齢者向け住宅すべてに展開 しており、高齢者の自分らしい生き方を支えています。

※ FINGER研究とは、フィンランドで行われた「高齢者の生活習慣への介入による認知機能低下予防の研究」です。

■ オレンジライトアップ 2017年から認知症啓発・支援活動のテーマカラーであるオレンジ色を使った取組みを実施。 9月21日の世界アルツハイマーデーには損保ジャパン本社ビルをライトアップしています。

■ 『認知症バリアフリー宣言』を策定

2023年3月、SOMPOグループ が掲げる「認知症に備える・なっ てもその人らしく生きられる社会」 の実現に向けた取組みの一環と して、『認知症バリアフリー宣言』 を策定しました。



■ セミナーの開催

「公益社団法人 認知症の人と家族の会」 の協力のもと、認知症当事者の方・ご家 族さま、著名な研究機関の方々などを セミナー講師に迎え、「共に生きる~認 知症を考えるセミナー~」を毎年開催し ています。



■ Orange+(オレンジプラス)

「共生」と「予防」をテーマとした、SOMPOケア独自の認知症応援プロジェクト。本社 の各部門も横断的に協力し、認知症カフェや、認知症の方が接客する飲食店の運営サ ポートなど、認知症への理解促進につながる様々な活動を行っています。





健康寿命の延伸を目指し、アクティブシニアの輝く日々を応援

「いきガイド」は、今よりもっと輝いて生きるためのシニア向けコンサルティングサービス。食事や健康のアドバイスが 欲しい、趣味仲間を見つけたい、地域社会に参加したい、定期的に見守りをしてほしいなど、ご本人さまやご家族さま の様々なご要望にオーダーメイドでお応えします。現在「いきガイド」では、リタイア後も働ける場を提供するために シニア採用を行っており、サービスエリアも徐々に拡大していく予定です。

「いきガイド」のしくみ





サービスご提供

(ヒアリング・プラン作成など)

シニア向けサービスの経験豊富なライフガイドが、お一人おひ とりの、ご要望やお困りごとに合わせたオーダーメイドのサービス を様々な専門スタッフと連携しながら提供します。













■ LINE公式アカウント

いきガイドステーション三軒茶屋で 行っているイベント情報がご覧いた だけます。



LINFの友だち追加からID検索 または右記二次元コードをスキャンしてください



■ シニア採用の拡大

生きがいをもってより豊かな 人生を送れるよう、特技を活 かしたい、社会で働きたいな どの希望を持つ、アクティブ シニアの雇用も促進してい ます。



在 宅 ケ ア 支 援 \mathcal{O} 取 組 3



デジタルとリアルの双方から地域の介護をサポート

「大切な人の日常をかけがえのない日々に。」をコンセプトに、ICTを活用した新しい発想のコミュニケーションアプリや スクールにおけるケアラー支援を通じ、在宅を中心とした地域での介護をサポートしています。

■ICTを活用した新しい在宅ケア支援アプリ

ケアが必要なご本人とご家族のための無料コミュニケーションアプリ。体調や生活の情報に加えて、日々の 心情を気軽に共有が可能です。また、ケアが必要な方を「大切な人」と称し、関係者を個別のルームへ招待 することも可能。ご家族やケアに関わっている医療介護従事者とのスムーズな情報共有をサポートします。





■家族介護者のサポート「ケアラーズスクール」

ご家族の介護について多くの悩みを抱えるケア ラーに、介護の知識や情報、新しい気づきを得て もらうための交流の場。段階に合わせたプロ グラムを通じ、支える方・支えられる方が、笑顔で 過ごせる日々を応援しています。







介護職への理解と憧れの醸成を促す子供たちとの接点創出

2023年7月、子どもの職業・社会体験施設「キッザニア東京」に介護福祉士体験ができるパビリオンをオープンするとともに、介護について楽しく学習できるウェブサイト「すまいるかいごタウン」を開設しました。また、全国のホーム・事業所を地域の多世代交流拠点にすることを目指し「SOMPO流子ども食堂」を継続的に運営しています。これらの取組みを通じSOMPOケアは、子どもたちの介護職に対する理解と憧れを醸成することにチャレンジしていきます。

キッザニア東京 パビリオンオープン (2023年7月)



介護の専門的な知識や技術を学び「介護福祉士」の仕事を体験できる「ケアサポートセンター」パビリオンを出展。ICTを使った介護技術や、キッザニアの街での車いす介助などを体験できます。



SOMPO流 子ども食堂の開催



子どもたちとの交流を通じてご利用者さまに活力と笑顔をもたらす とともに、職員のさらなる働きがいを創出するための子ども食堂。 介護の現場で働く人を身近に感じてもらうことで、介護職に対する ポジティブなイメージを醸成することにもチャレンジしています。

キッズサイトオープン (2023年7月)

子どもとその保護者さま向けに、介護について楽しく学べるウェブサイト『すまいるかいごタウン』をオープンしました。介護の仕事やその魅力、高齢者の身体のことなどを分かりやすく解説することで、未来を担う子どもたちにとって介護がもっと身近な

詳細は

こちらから

ものになるとともに、介護職 を憧れの職業にすることを 目指していきます。

、ステナブルへの取組み



持続可能な社会の実現を目指した新しい活動を展開

SOMPOグループでは、「"安心・安全・健康のテーマパーク"により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことができる社会を実現する」というパーパスを実現すべく、様々な取組みを行っています。SOMPOケアでもグループ方針に則り、社会課題解決につながる取組みを実施しています。





持続可能な高齢社会への貢献 HECT(ヘクト)アプローチ ユマニチュード® 認知症パリアフリー宣言 認知症サポーター養成講座 認知症カフェ ソリューション事業 Future Care Lab in Japan

健康と笑顔を支えるソリューションの提供
ケアエール SOMPO流 子ども食堂
いきガイド 栄養ケア・マネジメント
SOMPOスマイル・エイジングプログラム
ACP(アドバンス・ケア・ブランニング) - 人生会議-





蓄積されたノウハウによって介護事業者の課題解決を支援

介護人材が推計69万人不足するという2040年に向けて、介護事業者さまが抱える現状の課題やお悩みの解決だけでなく、将来に向けた「介護産業の持続可能性向上への貢献」の観点から、「介護の担い手を支える」ために何ができるのかを考えてきました。その一つの答えが、SOMPOケアの仕組みや経験を介護業界に関わる事業者さまのニーズに応じて提供するソリューションサービスです。これまで培ってきた事業運営のノウハウをもとに、信頼性の高い情報や仕組みならびに、環境整備を適切なコストでご提供し、介護事業者さまを支援することで豊かな長寿国日本の実現に貢献していきます。

※厚生労働省HP 「第8期介護保険事業計画に基づく介護人材の必要数について」(令和3年7月9日)

介護事業者さまのお悩みを解決する3つのサポート

運営アドバイザリー 収益改善

持続可能な 事業モデルの設計

- マネジメントを経験した 人材が現場の課題、 ニーズを的確に把握
- 2 当社の内部監査手法を用い 実効性の高い解決策をご提案
- マネジメント・接遇・ 技術研修を経営方針に 合わせてカスタマイズ

運営サポート 備品調達・新規開設支援

物価上昇対策•効率化

- 1 介護日用品、運営備品を お得な価格でご紹介
- 2 見積書も請求書も SOMPOケアから まとめて通知
- 3 新規開設の必需備品一式 調達支援

食事の質・効率改善配食サービス

おいしく食べて元気を生む 「デリパック」

- 1 簡単でおいしい SOMPOケアのメニューで 施設満足度を向上
- 2 数々の厨房を変革した 現場経験豊富なスタッフが お手伝い
- 3 必要厨房機器や備品などを「まるっ」とお任せ

SOMPOケアの介護事業者さま向けソリューションの特長

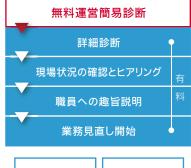
運営サポート

運営アドバイザリー

持続可能な事業モデルの設計

様々な介護の現場で培われてきた独自の 運営ノウハウを、管理者経験のあるコンサル タントが、介護事業者さまのニーズに合わ せて提案します。

未来の介護の提案





介護計画の

見直し



経営アドバイス



物価上昇対策・効率化

設備・備品類の購入からITインフラの整備、ICT推進まで各窓口を集約することで事務作業の効率化・コスト削減・ケア品質向上に貢献します。

必需備品の一式調達が可能



各種書類を まとめてご提供

のでご提供 A SOMPOケア 見積書・契約書・請求書

【主な取扱い品目】 家具・家電、事務機器・用品、 厨房機器・用品、福祉用具、リハビリ機器、 通信機器、ソフトウェア等

まとめて発注、請求も一元化



ICT推進

食事の質・効率改善



おいしく食べて元気を生む「デリパック」

グループ内外事業所約500か所で20年以上、開発と改善を繰り返しながら鍛え上げてきた配食サービスを提供しています。

デリパックの特長

■メニューの豊富さ





ご当地メニューや季節のメニューもプラス

■3つの嚥下調整食





普通の硬さの食事に加え ソフト、ムース、ピューレをご用意

冷凍タイプの 完全調理済食品 提供作業・人員 の効率化 完食に向けた 味へのこだわり ご利用者さまの 満足度向上

■導入した 介護事業者さまの声 デリパック導入後の変化 喫食量が増えた88%



無料運営簡易診断、各種お見積り、デリパック無料試食会を実施しています。 お気軽にお問い合わせください

ソリューション事業部 **0120-93-6707** 受付時間/9:00~18:00 フリーコール: (土・日・祝日を除く)

別/9:00~18:00 ウェブ 祝日を除く) ご覧く

詳細は ウェブサイトで ▶ ご覧ください



SOMPOケアのご紹介

- 私たちはSOMPOグループの一員です -



※主要なグループ会社を掲載

■ 会社一覧

SOMPOケア株式会社

本社所在地:

東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー

设立 : 1997年5月26日

代表者 : 代表取締役社長 COO 鷲見 隆充

資本金 : 39億2,516万円

株主構成 : SOMPOホールディングス 100% 社員数 : 24,936名(2023年3月 連結) 売上高 : 1,498億円(2022年度 連結)

主要企業であるSOMPOケア株式会社のほか、以下の企業を通じて様々な介護関連サービスを提供しています。

SOMPOケアフーズ株式会社

高齢者マーケットを中心として、グループ内外に広く フードサービス事業を展開し、「食のSOMPOケア」の実現を目指します。

中央区佃高齢者介護福祉サービス株式会社

東京都中央区で、高齢者のための複合型介護施設「相生の里」を運営し、高齢者の様々なニーズにお応えしています。

株式会社セットアップ

介護施設で働く人をサポートするコンピュータ機器、 ソフトウェアの販売・メンテナンス・サポートなどの事業を行っています。 設立: 2003年2月21日

代表者:代表取締役社長 中村 安志 本社所在地:東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー

設立: 2003年6月13日

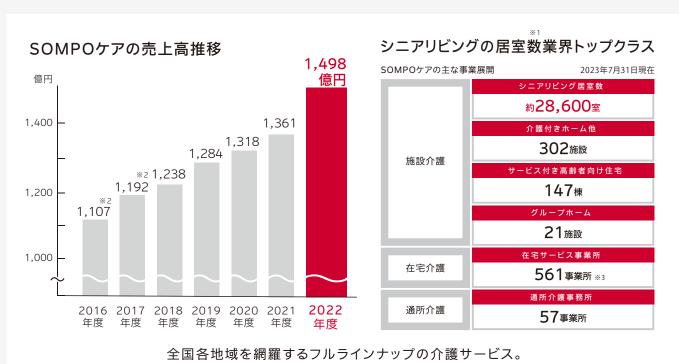
代表者:代表取締役社長 霜出 浩司 本社所在地:東京都中央区佃3-1-15

設立:2000年9月1日

代表者:代表取締役社長 小川 睦明本社所在地:岡山県岡山市南区西市522-1

2023年10月1日現在

SOMPOケアの拠点 全国で介護付きホーム、サービス付き高齢者向け住宅、 グループホーム、在宅サービス事業所を展開しており、 シニアリビング居室数で業界トップクラスの規模を有しています。 ●北海道エリア 今後も地域の皆さまに寄り添い、在宅介護から施設介護まで 介護付きホーム他: 6 フルラインナップでサービスの充実を図っていきます。 サ高住 グループホーム : 1 在宅サービスなど : 85 介護付き サービス付き グループ サービス など 高齢者向け住宅 ホーム ●東北エリア 介護付きホーム他 : 4 302施設 147棟 21施設 618事業所 サ高住 グループホーム : 3 在宅サービスなど : 68 ●関東エリア 介護付きホーム他 :194 : 92 サ高住 グループホーム : 9 在宅サービスなど :375 ●中部エリア 介護付きホーム他 : 23 サ高住 在宅サービスなど : 34 ●近畿エリア 九州エリア ●中国・四国エリア 介護付きホーム他 : 1 介護付きホーム他 : 58 サ高住 サ高住 : 40 介護付きホーム他 : 16 グループホーム : 5 在宅サービスなど : 1 サ高住 : 1 在宅サービスなど : 47 グループホーム : 3 在宅サービスなど: 8 2023年7月31日現在



業界トップクラスのスケールメリットを武器に、日本の介護をリードしていきます。

※1:シニアリビング居室数 … 介護付きホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、その他居住系サービス居室保有数

※2:旧SOMPOケアメッセージ、旧SOMPOケアネクストの合算 ※3:在宅介護の事業所数はサービス種別登録数を記載

24

SOMPOケアの介護サービス



フルラインナップの介護サービスで 人生に寄り添う「介護の総合ブランド」

ずっと自宅に住み続けたい。安心・安全なホームに住み替えたい。

住み替えたその後も、自由な時間を大切にしたい。

お一人おひとりのために最適化されたケアを実現するためには、

まず、それぞれが理想とする"住まい方"にお応えしなければなりません。

SOMPOケアは、地域に根ざした「介護の総合ブランド」として、

施設介護から在宅介護まで、多様化するニーズにフルラインナップでお応えしていきます。



介護付きホーム

SOMPOケア ラヴィーレグラン

空間とサービスのすべてに理想を追い求めたSOMPO ケアのフラッグシップブランド。自分らしく満ち足りた上質な日々をサポートします。





サービス付き高齢者向け住宅/住宅型有料老人ホーム

SOMPOケア ラヴィーレレジデンス

洗練された空間を特長とする、高品質な自由とゆとりに満ちたシニアレジデンス。お一人おひとりの人生を輝かせる多彩なサービスをご提供します。





介護付きホーム

SOMPOケア ラヴィーレ

自分らしさを第一に、多職種によるチームケアによる 安心と、上質でゆとりある暮らしを提供する介護付き ホーム。心から満たされる日々をお届けします。





介護付きホーム

SOMPOケア そんぽの家

ご自宅で過ごしていた時のような親しみやすい環境で、 自分らしい日々をお楽しみいただける介護付きホーム。 無理のない料金体系で、安心の暮らしをご提供します。





サービス付き高齢者向け住宅

SOMPOケア そんぽの家S

ワンルームマンションで暮らすような感覚で、自由と安心 をバランスよく享受できるサービス付き高齢者向け住宅。 それぞれの価値観とリズムに合った生活を楽しめます。





 25